

# 膀胱腎盂ビデオスコープ

## 仕様書

## ○使用目的

・外来での膀胱・尿道のスクリーニング検査や経過観察、膀胱内生検やステントの回収等の処置などに使用する。

## ○選定条件

- ・NBIを使用することが出来ること
- ・視野角は120°以上であること
- ・有効長は400mm未満であること
- ・湾曲部 湾曲角はUP:200°以上、DOWN:100°以上であること。
- ・HDTV出力に対応したCCDを搭載していること。

## ○観察性能

・高性能CCDの搭載により、高解像・高コントラストな画像が得られ、微細な病変部や毛細血管の観察が可能なこと。

## ○挿入性

・先端が砲弾型の形状をしており照明レンズを斜面に配置することで、スコープ先端がより滑らかなテーパ一面になり、挿入が楽であること。

## ○操作性

- ・湾曲角度のアップにより、処置具使用時でも十分なアングルが確保できること。
- ・スコープ手元に4つのリモートスイッチを設置し、ワンハンドで画像のフリーズ／リリース／測光切替え／拡大／VTR録画等を行えること。

## ○処置性能

・スコープ全体を絶縁、高周波対応化することにより、生検後の止血やポリペクトミー、微小腫瘍の焼灼を行うことが出来ること。

## ○電子ズーム

- ・電子ズームを搭載することにより、遠点から病変部のより微細な観察が行えること。

## ○洗浄・消毒性

・カードエッジタイプのカメラコネクタ採用により、防水キャップが不要で、そのまま洗浄・消毒・滅菌が可能であり、洗浄工程が簡略できること。

## ○システム性

- ・ビデオシステムセンターは、カメラヘッドの接続が可能であること。
- ・ビデオスコープだけでなく軟性ファイバースコープや硬性鏡を1台のビデオシステムセンターで使用することが可能であること。